

当社グループのサステナビリティ方針に基づき、環境に配慮した事業活動を行い、SDGsの「地球温暖化防止」の目標達成を目指しています。生産活動の中でその貢献度が高い「CO2 排出量削減」を優先課題の一つとして掲げています。

本取り組みの一環として、子会社の三和電子(実装 EMS メーカー)で太陽光発電設備を設置し、2023年8月より発電を開始しました。これにより、三和電子で使用する**電力使用量の約14%**を再生可能エネルギーである太陽光発電で賄い、**年間約161 tのCO2 排出量の削減**を見込み、併せて太陽光パネルの遮熱効果により電力削減に繋がります。三和電子は太陽光発電設備の所有・維持管理を行う事業者に屋上を貸し出しすることで、設備の初期投資費用を抑制して再生可能エネルギーを使用しています。今後さらにグループ他拠点にも導入を検討し、グループ全体で持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



三和電子の工場屋根に設置した太陽光パネル



工場全景

太陽光発電設備の概要

設置場所 : 三和電子株式会社 (岡山県 津山市)

太陽光パネル : 845 枚

年間発電量 : 200,000kwh (見込み)

CO2 削減量 : 161 t/年 (見込み)